化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 8 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 23 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 25 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 12 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 3 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 4.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版B

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 5.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 13 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 10 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 16.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 14.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 3.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 18.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 22 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 4 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 7 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 30 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 2 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 15.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 28.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 25 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 24 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 17.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 30 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 6 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 9 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 6.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 20.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 23 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版G

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 3 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 15 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 27 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 8 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版H

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 6 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 16 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 22.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 28 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(6) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 28 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 13 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 16 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 6 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 2 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 25 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版J

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／10問

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 27 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 27 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24 g にふくまれる

酸素は何 g か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Aの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 8 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 4.8 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 8.4 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 0.4 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 12.6 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 23 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 13.8 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 25 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 12 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 7.2 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 3 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.2 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 7.6 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 4.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.8 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Bの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.5 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 9.6 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 9.3 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 6.2 g

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.8 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 3.5 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 5.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.1 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 13 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 10.4 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 6.3 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 10 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 8 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Cの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 11.6 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 16.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 13.2 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 9 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 14.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 8.7 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.5 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 3.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 2.8 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 18.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 3.7 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 22 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4.4 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 11.4 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Dの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 3.3 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 4 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 0.8 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.4 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 8.8 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 7 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.8 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 30 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 6 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.5 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 2 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 1.2 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 15.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 12.4 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 28.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 22.8 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Eの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.9 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 0.9 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 0.8 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.2 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 25 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 15 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 1.2 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 24 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 14.4 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 0.4 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.5 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Fの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 17.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 7 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 30 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 18 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 11.2 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 6 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 4.8 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 9 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 3.6 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.3 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 6.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 3.9 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 20.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4.1 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 3 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 23 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 13.8 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Gの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4.9 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 8.4 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 3 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 0.6 g

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 14 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 15 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 12 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 27 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5.4 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 8 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 6.4 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 0.6 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 11.4 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Hの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 6 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.2 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 16 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 6.4 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 22.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 13.5 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 19.6 g

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 28 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5.6 g

(6) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 7.8 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 28 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 22.4 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 3.4 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 13 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 7.8 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 16 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 12.8 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Iの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 6 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 3.6 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 6 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4.2 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 2 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 1.2 g

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 25 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.2 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 15 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 6 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 17.4 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.9 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28.5 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 17.1 g

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Jの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 27 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 16.2 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 27 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 5.4 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 12 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.4 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 4 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 17.4 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 1.9 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

= 16.8 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 1 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

= 0.8 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 2.3 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24 g にふくまれる

酸素は何 g か。

= 4.8 g